

◆聖台地区 第2回地区会議の報告 ~計画づくりの経過~

12月17日(水)15時～17時、聖台地区公民館にて「聖台地区 第2回地区会議(地区別計画策定)」が開催されました。会議には、策定委員9名と一般参加1名、役場職員10名(※事務局・オブザーバーを除く)が参加しました。

■ 会議前半:前回の振り返りと 10 年後の地域像の共有

まず、地区リーダーより、11月6日に行われた第1回会議の内容が共有されました。続いて、全体ファシリテーター黒井さんから、今回の会議では「10年後の地域の目指す姿」について対話を深めていくとの説明がありました。課題を考えるのではなく、先に未来を考えることで、何をすべきかを考えるといった対話内容の確認がありました。

■ 3 つのテーマに分かれての対話

第1回会議で整理された「地区に影響を与えるような課題や社会の変化」に基づき、3つのテーマごとにグループに分かれて意見交換を行いました。終了後、各グループからでた意見(キーワード)を発表し、全員で投票を行いました。キーワード、投票結果は別紙のとおりです。

(赤●:とても重要、青●:重要 各人赤2票、青2票を投票)

■ 今後の予定

次回の会議は2月4日(水)15時から、聖台地区公民館にて開催予定です。これまでの対話内容を踏まえ、具体的な目標の設定に向けた議論を行う予定です





【テーマ：地区公民館は今後どのようにになっているといいでしょうか？】

委員：早勢さん、石崎さん、國澤さん、一般参加：清河さん

職員：橋本、山本（真）、近石

① 行政区の集会場

（●：4票、○：6票）

- ・今後も行政区の集会場・避難所などの機能として、建物は必要。
- ・地区に世帯がある限りは、公民館（建物）はあった方が良い。
- ・公民館という形でなくても集まることが出来る場所が大切。

② そば研究会の練習場所・イベント会場

（●：3票、○：7票）

- ・そば研究会があることが地域活性化の一つとなっている（集まる機会、野菜販売の機会）
- ・聖台地区の会員は3名しかいないが、会自体が自立しており、聖台公民館で実施するから良い。

③ 近況報告・おしゃべり、環境整備

（●：3票、○：3票）

- ・花壇の整備やレクなどで定期的に集まりがあるが、その際に近況報告や交流の機会となっている。
- ・花壇の整備については、集まりの機会のため、活動を継続することとした。
大きな催し物が難しくなれば、茶話会などでも良いと思う。

④ 公民館区域の拡大（東聖 7.8.9.10、中央 12.13）（●：2票、○：5票）

- ・聖台地区は東聖 10 と中央 12 で構成されるが、高台にある地区が一緒に協力することはできないだろうか（東聖 7.8.9.10、中央 12.13）。
- ・20 年程前にそのような議論になったことがあるが、まとまらなかった経緯あり。

【テーマ：65歳以上の住民の生き方、暮らし方はどうなっているとよいでしょう？】

委員：清河（正）さん、朝倉さん、加藤さん 職員：石戸谷、山岡、梅村、山田

① 車がなくても不自由なく生活できる

(●:9票、○:2票)

- ・車がなくても病院を受診できる仕組みがあつたらよい
(現在のオンデマンド交通のように)
- ・充実した在宅介護や在宅医療があれば、今の場所に留まりやすい
- ・車がなくなることを考えたら、今いる場所にいられない(買い物、病院、除雪)
- ・子供に迷惑をかけたくないで 10 年後も自分のことは自分でできる健康状態でいたい
(今は子が同居する世帯が少ないため、すべて自分で解決せねばならない背景がある)
- ・現在、100 歳で一人で自立して生活している人が地区にいる。その人が今の地区にいられるのは隣に息子夫婦が住んでいるから。
- ・ハイヤーは車の維持費より安いが利用していない。

② 歩いて買い物ができる場所がある

(●:3票、○:3票)

- ・定期的に、公民館前などに移動販売車がくるようになると、歩いて買い物にいくことができる
- ・以前は、ホクレンの移動販売車が地区をまわっていたことがある。
- ・沢山買い物をしても自分で家まで持って帰ることができる距離がよい。
- ・トドックをはじめとする宅配サービスはあるが、宅配費が転嫁され値段が高いため利用を躊躇している

③ 除雪サービスが充実している

(●:2票、○:4票)

- ・自分で除雪ができなくなったら、この地区にいられなくなる。
- ・誰でも利用できる除雪サービスがあるとよい
(誰かに除雪を依頼してまで、この地区に住み続けるのか考えてしまうのでサービスがあると助かる)

【テーマ：私たちが幸せに住み続けるために、残したこと・もの・日常はなんでしょうか？】

委員：伊藤さん、上田さん、熊谷さん 職員：武田、山本（希）、高萩

① 今と変わらない公民館活動 (●:6票、○:3票)

- ・月1回程度でも、みんなで集まり食事・会話ができる交流の場
- ・高齢者・一人暮らしでも孤立しない関係性
- ・病院に頼りきらす、体を動かして健康を保つ意識
- ・手打ちそば研究会（そば食わん会）の活動 ⇒ ④にも繋がる

② 新規就農 (●:6票、○:1票)

- ・今後も地域の基幹産業であり、収入も見込まれる農業
- ・家庭菜園のような小規模でも続けられる農業の形
- ・新規就農・移住者が入りやすい環境づくり
(農家であれば市街化調整区域の制限を受けず、住居の新築・建て替えを行える)
- ・新規就農等による、空き地・耕作放棄地がない環境 ⇒ ③にも繋がる

③ キレイな景観 (●:2票、○:4票)

- ・空き地・耕作放棄地をなくした、良好な景観の維持
- ・ゴミの不法投棄等のない環境
(カメラを設置して監視できないか)

④ 交流人口を増やしたい (●:0票、○:1票)

- ・自然環境に魅力を感じ、お金だけでなく、生活の質・幸福感を重視する価値観をもって移住してくる人
- ・移住者を受け入れやすい地域文化 ⇒ ①にも繋がる？